第7回 ひょうご仕事と生活のバランス企業表彰

少しの工夫と協力で

働く人たちの環境を整え、長く働き続けてもらい、仕事へのやる気を高め、生産性の向上にもつなげる「ワーク・ライフ・バランス（WLB）」の取り組みを社会に発信する「ワーク・ライフ・バランスフェスタ」（ひょうご仕事と生活センター主催）がこのほど、神戸市内で開かれた。先進的な取り組みを行っている8企業・団体を「ひょうご仕事と生活のバランス企業」として表彰。プレゼンテーションでは「ちょっとした工夫でWLBを実践するヒント」が数多く紹介された。

8企業・団体が受賞

時短や育児支援 積極的に

ひょうご仕事と生活センターは兵庫県、連合兵庫、兵庫県経営者協会の「政労使」による「仕事と生活の調和と子育て支援に関する三者合意」を受け、2009年6月に発足。相談や講師派遣などを通じてWLBを推進する中核機関として、企業や団体の取り組みを支援している。13年度に設けられた「ひょうご仕事と生活の調和推進企業宣言」の宣言企業数は現在1000社を超え、中でも先進的な取り組みをしている企業を認定している。

フェスタでは、兵庫県の金澤和夫副知事が「家庭生活と職業生活が健全な形で組み合わさって両立する社会ができれば、地方創生にもつながる」とあいさつ。8企業・団体を表彰し、WLBに取り組む上で組織内のリーダー役となる「キーパーソン養成講座」の修了生22人の代表者に修了証書が手渡された。

続いてリレープレゼンが行われ、「パナソニック・エコソリューションズ社」の松田聡子・シゴトダイエット推進室室長が「会議やメールなどを見直す」のテーマで、「基陽」の山下典子・常務取締役と南浩一・総務部主任が「部署を超えて助け合う」のテーマで取り組みを紹介した。

その後、内閣府少子化危機突破タスクフォース政策推進・前チームリーダーの渥美由喜氏が「ちょっとした工夫で働き方を変える」をテーマに講演。業務効率化のヒントとして「やめる」「簡単にする」「まねをする」「してもらう」「一緒にする」の頭文字をとった〝や・か・ま・し・い〟の手法を紹介。子どもの看護と親の介護というダブルケアをしながら働いてきた自身の経験を踏まえ「つらいことに直面しても、周りと協力しながらそれを乗り越えた先に幸せがある」と呼び掛けた。

金澤副知事から表彰を受ける受賞団体企業ら＝神戸市中央区、兵庫県中央労働センター

WLB企業表彰のあと行われた先進企業による事例発表リレープレゼン

事業所内に託児所整備

株式会社リベラル（三田市）

事業所内託児所。子育て中の社員も安心して仕事に集中できる

社長の石井幸子さんは3人の子育てをしながら、派遣社員としてさまざまな業種で働いてきた経験を持つ。「当時は女性が働くことへの理解が今ほどない時代。子育て中の女性が働きやすい職場を自らの手でつくり、自分が先輩に支えてもらった分を今度は次の世代に還元したいと思い、15年前に創業した」と語る。

創業後しばらくは人材派遣事業が中心だったが、5年前に会員制高級ホテルの清掃事業を受託してから「理想の職場づくり」に向けた挑戦が始まった。清掃業務時間の9時45分～15時をコアタイムとし、1カ月の期間の中で勤務時間を調整できるフレックスタイム制を導入。事業所内には託児所も整備した。

今春からは月給制でボーナスもつく短時間正社員制度（勤務時間8時間未満）を設け、パートの2人を登用した。その1人、清掃事業部の責任者を務める宮藤百合香さんは「ここに入社するまで、小さい子どもがいるというだけで採用を断られたこともある。後に続く女性のために、より働きやすい職場を整えていきたい」と話す。

「制約があって思うように働けずにいた女性が、働き始めると引き切った弓のように力を発揮するのを見てきた。今後は業務請負の職域の幅を広げるとともに、さらに正社員を増やしていきたい」と石井社長。女性が活躍する場をさらに広げようとしている。

「働き方の改革」を推進

株式会社みなと銀行（神戸市中央区）

女性職員と面談をするダイバーシティ推進室のメンバー（左）

みなと銀行では従来、支店業務役席や投資信託などの預かり資産業務で女性が活躍してきた。2005年以降は、女性職員を積極的に採用し、女性の活躍する場をさらに拡大する一方で、仕事と家庭の両立を支援する制度の新設や拡充にも力を入れている。

育児休業は最長で子どもが満3歳まで、育児休業取得後の短時間勤務は中学校就学前まで取得できるように、それぞれ延長した。短時間勤務は「30分」「60分」「90分」「週1日」短縮の4コースから選択できるようにしている。

13年10月に「人事部ダイバーシティ推進室」を設置。14年1月には同室内に女性職員によるサポートチームを結成し、チームメンバーが各営業店を訪問し、女性職員一人一人と面談を始めた。両立に関する意見・要望のヒアリングやキャリア形成のアドバイスを行い、吸収した意見は施策（マイカー通勤特例など）に反映している。

女性活躍推進と並行して、15年度から強化しているのは「働き方の改革」だ。5回目となる今年の「サマータイム」では、職員の自己研さんや健康促進に向けたウオーキングチャレンジなど余暇活動の充実に取り組んだ。また、行員のライフスタイルに合わせて取得できる制度休暇の新設や業務に集中する時間をルール化するなど、業務効率化を含めた改革にも取り組んでいる。

勤務時間制度を細分化

株式会社マインズ（姫路市）

毎日の朝礼の発言者はくじ引きで選出。社内風土を明るくする

「人材派遣」「社会保険労務士業としての採用・定着のアウトソーシング」「就労支援」が事業の柱。社長の河本尚吾さんは以前、人材派遣会社で働いていたが、そこで社員の定着率の低さを目の当たりにし「社員が働き続けたいと思える会社にしようと思った」と話す。

河本さんが大切にしている価値観は「好奇心を持って働こう」。「1人で完結できる仕事はない。取引先も協力業者も社員も、人と関わって人生は豊かになる」と考える。新入社員には先輩社員の方からあいさつし、部署を超えて面倒を見る風土が根付いている。

勤務形態もそれぞれの事情に合わせ「週5日7時間」「同5時間」「週2、3日8時間」で働く「短時間勤務制度」を用意している。

社員がいつ休んでも互いに補完し合えるように、と導入したのがマトリックスシート。仕事の技能を横軸、人を縦軸に取り、各技能について5段階のレベルに分け、誰がどのような業務をどの程度できるか一目で分かるようになっている。「皆が休めるようにするために誰が何を習得しなければいけないかも一目瞭然」だという。

WLB推進は「男性も女性も最大限の能力を発揮し、仕事も生活も全力で打ち込める環境をつくる、という強い思いがトップにあるかどうかが問われる」と言い切る。創業来採用した25人のうち退職者はわずかに1人だ。

制度変革で社内活性化

西芝電機株式会社（姫路市）

女性社員の職域拡大も会社活性化につながっている

西芝電機のWLBの取り組みは、全社員の3割近くが月45時間以上残業していたことをきっかけに始まった。

まず管理職を対象に時間を効率的に管理する「タイムマネジメント研修」を実施。家族工場見学会を開催し、家族と過ごす時間の大切さについての意識を浸透させた。休暇制度の見直しも図り「ステップアップ休暇」は勤続10年から5年ごとに5日、20年目には10日取得できるようにした。

仕事と育児・介護の両立を支援する制度として、有給休暇を1時間以上15分単位で取得できる「時間単位年休」を導入。1日最大2時間を7時間45分の勤務の中で割り振ることのできる短時間勤務制度のほか、介護休職は延べ365日まで取得できるようにした。2015年8月には、毎日20時15分に退社を促す取り組みをスタート。労働組合と連携して各職場を巡回したところ、残業時間が2割減るなど効果が出た。

「今後は女性の職域を拡大し、活躍する女性を見て社内が活性化していくサイクルを作りたい」と取締役総務担当の赤松生也さん。今年9月には、4月に課長に昇進したばかりの女性社員を交え、中堅女性社員による対話会を開催。結婚や出産などのライフイベントに関する悩みや、キャリアについて思いを共有し、そこで出された意見を今後に生かしていくことにしている。

お急ぎください!!ポイント申請は
平成28年1月末日まで

家を建てたら
神戸ビーフで
お披露目パーティ!

兵庫県産木材使用で
[新築・増改築] 15万ポイント
[リフォーム] 3万ポイント
1ポイント＝1円

まずは、施工工務店に 我が家のポイントは? と気軽に確認!

「美味しひょうご」選りすぐりの農林水産品・加工品がもらえる!

兵庫県産木材を使用した住宅建築&リフォームを県内施工業者と契約で、最大15万円相当の県産農林水産品と交換できる
ひょうご木づかい王国ポイントをGET!!

ひょうご木づかい王国ポイントの発行可能件数が、残りわずかとなってきました。
ポイント発行可能件数を超えた場合は、申込期日前であっても、ポイント申込受付を締め切らせて頂きます。
なお、ポイント発行可能件数を超えることが予想される場合は、その旨をHPにて告知させて頂く予定です。

[ポイント申請に関するお問合せ] ひょうご木づかい王国ポイント事務局
〒650-0044 兵庫県神戸市中央区東川崎町1-5-7 神戸情報文化ビル8F（㈱神戸新聞事業社内）
TEL:078-366-5955 FAX:078-366-5956
詳しくはこちら! kidukaioukoku.net
ひょうご木づかい王国ポイント 検索

ひょうご づかい王国
楽しむ
"き"になる "木"のコトがいっぱい!!
家族でほっこりできます
家族みんなで遊びにおいでよ!
ひょうご木づかい王国学校
umie MOSAIC 2階に好評開校中!!
神戸ハーバーランド
入場無料
開校時間 10:00～17:00
水曜定休
学ぶ 遊ぶ 憩う
森の休憩所みたいだネ!!
木造住宅無料相談会 毎月2回 実施中! ※開催日など詳しくは、ホームページでご確認ください。
kidukaioukoku.net

「ひょうご木づかい王国学校」で、あそぼう・まなぼう・たのしもう!

あそぼう　王国学校には、木のおもちゃがいっぱい。木のやさしい感触や香りにあふれた「木の玉プール」や「つみ木」、秘密基地のような「ツリーハウス」など「木づかい体験コーナー」で子どもの五感を磨きましょう。

まなぼう　王国学校は、楽しく木の知識を学べる場です。兵庫県産木材を使用した木造住宅の建築に関する疑問や相談は、木材利用アドバイザーやスタッフに気軽にお声がけください。書籍を閲覧できる図書スペースも自由にご利用ください。

たのしもう　王国学校では、月ごとにテーマを定め、親子で楽しめるワークショップを随時開催します。

お問い合わせ先　ひょうご木づかい王国学校事務局
神戸ハーバーランド umie MOSAIC（モザイク内）2階
TEL:078-351-1185
ひょうご木づかい王国 検索

アクセス
JR神戸駅より徒歩約5分
ハーバーランド駅より徒歩約5分
高速神戸駅より徒歩約10分
土日祝日は周辺道路・駐車場が大混雑いたします。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

MOSAIC 2F
ひょうご木づかい王国学校
この看板が見えたら右へ!

職場と暮らし豊かに

第7回 ひょうご仕事と生活のバランス企業表彰

「ワーク・ライフ・バランスキャッチフレーズ」受賞者ら

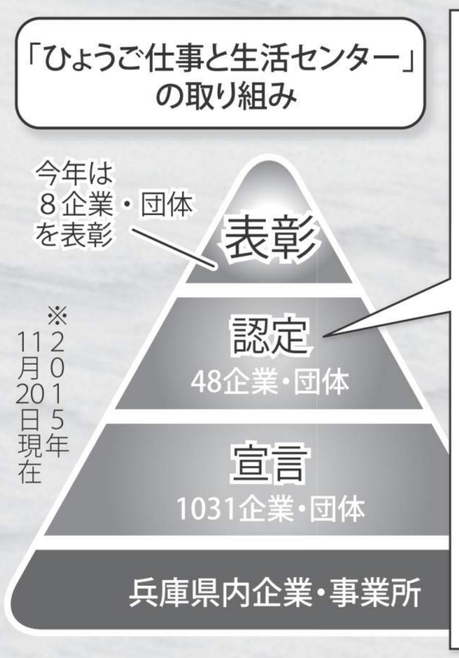
キャッチフレーズ募集 グランプリに南田さん

兵庫県は11月を「ワーク・ライフ・バランス推進キャンペーン月間」と定め、取り組みをより定着させるため「ワーク・ライフ・バランスキャッチフレーズ」を2015年度初めて募集。応募156作品の中から四つの受賞作品が発表された。

グランプリには南田雄二さん（宝塚市）の「明るく、元気に、前向きに！WLB進める『ええ会社』」を選出。準グランプリに小椋博文さん（西宮市）の「見直そう仕事と家庭、見つけようベストバランス！」、佳作に村岡君代さん（丹波市）の「変えてみよう仕事と暮らしの調和とリズム」、宮下佳子さん（神戸市）の「お互いの〝おかげさま〟で紡ぐワーク・ライフ・バランス」がそれぞれ選ばれた。

グランプリ受賞作品は同センターが作成するポスターや情報誌などに掲載、WLBの普及促進に生かされる。

「ひょうご仕事と生活センター」の取り組み



認定企業一覧

☆印は過去の表彰企業

- ・アイクラフト
- ☆医仁会譜久山病院
- ・泉保育園
- ・伊藤ハム
- ・上林電気商会
- ・ウシオ精工
- ・栄宏会小野病院
- ☆栄水化学
- ☆エス・アイ
- ☆SECカーボン
- ・MHIニュークリアシステムズソリューションエンジニアリング
- ・カネテツデリカフーズ
- ☆川崎重工業
- ・キー・ポイント
- ☆協同病理
- ・甲風会有馬温泉病院
- ・神戸国際会館
- ☆光洋電機
- ☆佐藤精機
- ☆山陽特殊製鋼
- ☆昭和精機
- ・仙齢会いなみ野病院
- ・大一産業
- ・ダイハツビジネスサポートセンター
- ☆TAT
- ☆東洋電機
- ☆パナソニックエコソリューションズ池田電機
- ☆姫路聖マリア病院
- ・兵庫ベンダ工業
- ☆平野組
- ☆富士通周辺機
- ・フジ・データ・システム
- ・ベネスト
- ☆松田ポンプ製作所
- ・三ツ星貿易
- ☆ムネ製薬
- ☆メック
- ☆ヤマシタワークス
- ・ラフト
- ・六甲商会

（50音順。今年の表彰企業除く）

部署間の応援 日常的に

株式会社基陽（三木市）

商品開発は社員・パート、部署に関係なくアイデアを出せる

社長の藤田尊子さんが3年前の社長就任以来続けているのが、月に1度の全社員との面談だ。「社員は自分の思い、考えを受け入れてもらえることで、もっと勉強しよう、誰かをサポートしようと前向きになれる」と総務主任の南浩一さん。安全保護具メーカーとして、自社商品を知る勉強会を社員が自主的に開く風土が生まれ、会社も社外の研修に助成するなど、本人の可能性を引き出している。

全社員が参加する三つの社内委員会は、メンバーが部署横断的に構成され、20代社員の委員長もいる。「他部署の社員と交わることで他部署を知ろうとする姿勢が生まれた」。常に部署間で業務状況の情報を共有し、忙しければ他部署から応援に行くことも当たり前。その結果「かつては出荷準備に19時ごろまでかかることもあったが、今では毎日16時には準備が完了し、翌日の段取りに取りかかれるようになった」という。

商品開発は手を挙げた社員が自主的に担当している。扱う商品は建設現場で使われる工具袋、安全帯（命綱）が中心だが、女性社員が中心となり、安全性に使いやすさ、デザイン性も加わり、ヒット商品を連発。2014年にはグッドデザイン金賞も受けた。また、20代の女性係長も誕生。5人の部下は全て年上だが「私たちが支える」ともり立てられながら、ともに成長を続けている。

女性の「活躍支援」強化

株式会社神戸製鋼所（神戸市中央区）

「一皮むける経験」をする女性社員。レベルの高い仕事を担当する

「次世代育成支援対策推進法」の施行を受け、神戸製鋼所では2005年度の「第1次行動計画」から、仕事と生活の両立支援の具体策充実を図ってきた。14年度には「ダイバーシティ推進室」を設置。配偶者が遠方に転勤した場合に一定期間休める「キャリア継続休職制度」などを設けるとともに「両立支援」に加えて新たに「活躍支援」に重点を置き、女性社員が長く働き、キャリアアップを図っていける施策を強化している。

その一つが「ひと皮むける経験」。対象者は入社4～7年目の女性総合職で、一段レベルの高い仕事を担当する。「営業職であれば、案件を自ら発掘し、相手先でのプレゼンテーションや契約交渉の主担当を担うのが一例。レベルの高い仕事を経験することで将来活躍できるイメージが湧けば、働き続けるモチベーションになる」と人事労政部ダイバーシティ推進室長の佐野紀子さんは狙いを語る。15年度からは新卒者採用の女性比率を事務系で30%、技術系で10%とし、現在6・6%にとどまっている女性管理職候補層を厚くしていくことが目標だ。

「新卒と中途採用の違い、総合職と一般職の違い、介護、メンタル不調からの復帰など、目に見えにくい深層的なダイバーシティ（多様性）を広げる活動にも力を入れていきたい」と、さらに踏み込んだ取り組みを進めていこうとしている。

多様な勤務形態を実現

市立加西病院（加西市）

WLB推進の取り組みで、いきいきと働ける環境が整備されてきた

市立加西病院では2012年に「WLB推進ワーキンググループ」が発足した。看護部長の藤原早百合さんはその理由を「急性期病院だから忙しいのは仕方がない、という意識が根底にあり、残業が当たり前になっていた」と振り返る。

3年計画で「職員がやりがいをもち、いきいきと働き続けられる職場」をビジョンとして提示し、看護師の満足度向上と、職員のニーズに応じた多様な勤務形態を取り入れることを目標に掲げた。

従来の3交代制勤務に加え、夜間専従勤務や2交代制勤務を導入して、個々の生活背景に応じた勤務形態を選べるようにした。13年には夜間保育を週2日に増やし、病児保育も開始した。

また、業務中に参加していた院内委員会の統合を図り、委員会メンバーを従来と比べ33人分減らすことで負担を軽減。看護師の業務を見直して看護助手に任せられる業務を委任し、業務の効率化を図った。

14年度に行った日本看護協会の意識調査では、12年度と比べて25項目中21項目で改善が見られた。1人当たりの平均時間外勤務は11年度の8・0時間から13年度は5・1時間に減少。年休取得率も48・5%から69・8%へと改善した。さらなる改善に向け「今後は看護部だけでなく病院全体にWLBの取り組みを広げていきたい」と話す。

「メンター制度」を拡大

株式会社神鋼エンジニアリング＆メンテナンス（神戸市灘区）

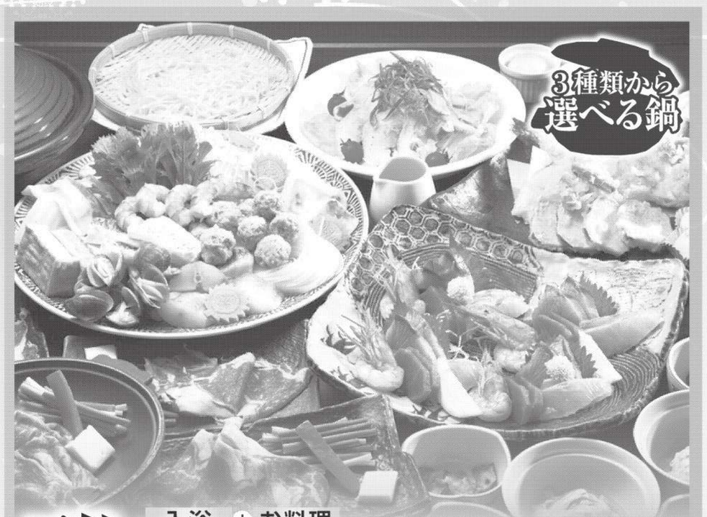
ワーキンググループ主催フォーラムでのディスカッションの様子

育児休業制度、短時間勤務制度など先進的な取り組みを導入してきた神鋼エンジニアリング＆メンテナンスが「女性活躍支援ワーキンググループ」を設けたのは2011年のこと。当時、女性の派遣社員50人を正社員に登用したことで、女性社員数が一気に倍増した。女性社員のモチベーションと男性管理職のコーチング力向上、キャリアアップを考える女性社員が頑張れる環境づくりが急務になり、専門組織「ダイバーシティ推進室」を新設。ワーキンググループの事務局として活動を推進してきた。

13年度には「メンター制度」を試験導入。直属の上司以外の管理職男性社員と定期的に話をする機会を設け、キャリア形成や能力開発を心理的側面から支援している。14年度からは対象者を希望する女性社員全員に広げた。「他部署の女性社員の働き方を聞くことで視野が広がった」という声のほかに、メンター側の男性社員からも「自身のマネジメントを省みる機会になっている」との声が聞かれた。こうした取り組みの結果、支援される側からメンターになる女性管理職も現れた。

15年度からはワーキンググループに男性社員も加入し、介護問題に取り組むなど活動範囲を広げている。佐藤孝彦社長は社員に対し「全員がより一層『イキイキ、ワクワク』働き成長できる会社にしよう」と呼び掛けている。

神戸ハーバーランド温泉 万葉倶楽部 冬の宴（うたげ）
期間 2015.11/16(月)～2016.1/31(日)
皆様の心と身体、あたためます
要事前予約 2名様～150名様まで
全プラン 温泉付 浴衣・タオル・バスタオル付き



入浴＋お料理
雅プラン
おひとり様 5,700円（税別）
なまこ酢／お造り四種（エビ・マグロ・タイ・ブリ）／ゆりね饅頭（ゆば餡掛け）／スモークチキンと葱のサラダ／牛リブロースの焼きしゃぶ／海老と穴子の天ぷら／炙りサーモン・タイ・マグロの握り／ベルギー産レモンシャーベット【選べる鍋】①牛・豚ロースのしゃぶしゃぶ②海鮮ちゃんこ鍋③国産牛ロースのすき焼き
〆ぞうすい・ラーメン・うどんから一品

2種類から選べる鍋
華プラン　入浴＋お料理
おひとり様 4,700円（税別）
自家製柚子とうふ／お造り三種（ブリ・タイ・マグロ）／炙りベーコンのシーザーサラダ／海鮮の陶板焼き／手作りタルタルのチキン南蛮／ベルギー産レモンシャーベット【選べる鍋】①塩ちゃんこ鍋②豚ロースの出汁しゃぶ／〆ぞうすい・ラーメン・うどんから一品

4名様から
ふぐプラン　入浴＋お料理
おひとり様 7,000円（税別）
ふぐ皮ポン酢／てっさ／ふぐ唐揚げ／白子酒蒸し／ふぐの握り／てっちり／ふぐ雑炊／香の物／メロン

会席プラン　入浴＋お料理
おひとり様 7,000円（税別）
かに羽二重蒸し／鯛・中トロ・牡丹海老・しまあじのお造り／かにの蕪蒸し／銀鱈の西京焼き／牡蠣の三色揚げ（青海苔・ゆかり・大葉）／神戸牛肩ロースのすき鍋／あんこう酒蒸し／蟹のちらし寿司／ゆばの吸い物／メロン

※事情によりお料理内容を変更させていただく場合がございます。　※当日予約不可。
※お一人様 1,800円で2時間飲み放題。

一日中ゆったり、都市の温泉郷（ひねもす）
万葉倶楽部（ヨイフロ）
神戸ハーバーランド温泉
TEL.078-371-4126
〒650-0044
兵庫県神戸市中央区東川崎町1-8-1プロメナ神戸

入館料	大人	=2,300円
	子供（小学生）	=1,150円
	幼児（3歳～未就学児）	= 900円
宿泊利用	客室2名1室（大人1名様）	=7,500円～

（料金は税別価格です）

24時間営業・年中無休　▶チェックアウトが11時までOK!
三ノ宮駅から無料シャトルバスあり　提携駐車場（ハーバーパーク）（全日税別600円）
http://www.manyo.co.jp/kobe　万葉　神戸　検索
万葉倶楽部HP

※入館料には、入浴料・館内着・タオル・フェイスタオル・施設利用料が含まれています。
※深夜3時以降は、深夜料金を別途いただきます。
※宿泊利用料金には、入館料・深夜料金が含まれております。

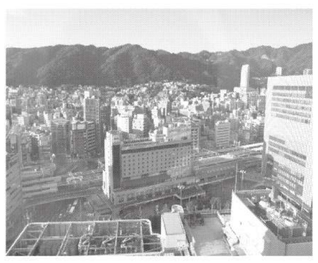
LINE@はじめました!
限定イベントの開催情報&LINEクーポンを発信します!
LINE ID @manyokobe4126

Facebookで いいね! を押して お得な情報ゲット!

THE KOBE CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY

神戸、ネクストステージへ

神戸商工会議所では、「ビジネス支援」「都市力創造」「組織力向上」を三本柱とし、
中小企業の販路開拓と経営高度化に努めるとともに、
新ビジネスの創造や次世代の都市基盤づくり、さらには会員交流機会の拡大などにも注力してまいります。



神戸商工会議所　〒650-8543 神戸市中央区港島中町6-1
TEL.078-303-5801　http://www.kobe-cci.or.jp/